

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表:2026年 3月 13日

事業所名 児童発達支援事業所Tossie 保護者等数(児童数) 7(8) 回収数 7 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7					

	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1			活動の部屋と身支度の労か、トイレなど分かれているため集中しやすい環境であると思う。 スペースの都合上、バリアフリーが難しそうだと感じる。	限られたスペースの中ではありますが、子どもたちが着替え等に集中できるよう今後も工夫していきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1			玄関の土足と土足ではないエリアが分けであると清潔だと感じた。	ご意見ありがとうございます。利用する子どもたちにとっても視覚的に土足で良いエリアなのは分かりやすくすべきだと思いますので対応させていただきます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	7					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7					
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	7					

9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2	1		今年度は年長児限定だと思うので。	来年度以降は全利用児童を対象に保育園訪問をおこないます。 保育園訪問を希望されるご家庭には説明・相談会の開催を予定しておりますので、不安ごとなどございましたらお知らせください。
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	7					
12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	5	1		1		
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7					

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7				相談ごとがある度に都度、療育の視点で助言していただき、次に繋げることができ感謝です。	相談していただきありがとうございます。今後もお子様の発育のために話し合いを重ねさせていただければ幸いです。また、保護者の皆様が誰かに話すことでリフレッシュできたり、気持ちを整理する時間になっていれば嬉しいです。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7					
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7				子どもの保育所での困りごとで相談させていただいた時に直ぐにお話を聞いてくださり、当事業所での対応について説明をしていただき安心できました。また、職員間でも共有・話し合いをしていたき一つ一つのことを流さず、対応していただけたことが信頼感に繋がりました。	今後も何か不安ごとがございましたら、いつでもお知らせください。また、今後も保育園等の併用先にも職員が足を運ばせていただき情報共有の機会を設けさせていただき予定ですので、包括的にお子様の支援ができるよう協力させていただきますと幸いです。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6			1		

	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6	1			
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	7				
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	6	1			波があるものの、行けば楽しくしているようなので親としても安心している。  保護者の皆様が安心してお子様を送り出せるよう、今後もお帰りの際などに活動内容をお伝えさせていただきますが、写真や動画など保護者の皆様も視覚的に分かりやすい形で共有できないかと検討中ですので、進捗がありましたらお知らせいたします。
	23	事業所の支援に満足しているか	7				子どもを可愛がってくれ、発達を促す遊びをしたり、日常生活動作を根気よく教えてくれます。  子どもたちが安心感を持って過ごし、お友達や大人と関わる中で逞しく豊かに育っていける環境であり続けたいと思います。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。